



新政みらい

質問者

おもとますゆき
大本益之議員
所属議員

あまの きいちろう
天野喜一郎議員
おおつきたかし
大月隆司議員
たぐちただよし
田口忠義議員



適正な財政運営を望む！

議員 平成27年度に17億円の財政調整基金があったが、その後、減ってきている。本年度の最終的な見込みは。

総務部長 6億1000万円程度になる見込みである。これは取り崩しが約6億5000万円、決算剰余の積み立てが約4億円という結果である。

議員 目標額は財政運営適正化計画の中で20億円となっている。突発的に必要となる基金であるので、施策のスクラップ&ビルドを進めて、積み増しを望む。また、PPPやPFIなど民間活力の導入を進めてはどうか。

政策部長 企画政策課の業務の中に民間活力の導入がある。

防災・減災の取組み状況は？

議員 地域防災計画とハザードマップ改定の進捗状況は。

市長 3月20日に防災会議委員22名にお集まりいただいて防災会議を開催し地域防災計画の改定をする予定となっている。洪水ハザードマップについては、現在岡山県が行っている土砂災害警戒区域指定のための基礎調査が平成31年度に完了予定なので平成32年度に県からの告示があった後に調査結果を盛り込み更新をする予定。津波ハザードマップについては、今のところ更新の予定はない。

議員 道路・河川・水路などハード面での防災や減災の取組みについて、早急に恒久対策を望む。



笠栄会

質問者

おくのやすひさ
奥野泰久議員
所属議員

やまもととしあき
山本俊明議員
せのおひろゆき
妹尾博之議員



イノシシ対策を問う

議員 イノシシ対策について、どのように対応しているのか。

市長 被害通報が増加し、人的被害も発生している。今年度は昨年の倍の170頭を捕獲している。新年度予算では昨年の約3倍の1700万円を計上している。箱わなや無線機等の備品整備、耕作放棄地の草刈り、竹破砕機による放置竹林の伐採等、緩衝帯の整備促進でイノシシの出にくい環境整備を行う。また、新年度では資材購入に係る費用の2分の1助成を3分の2に拡充するほか、補助金による狩猟免許取得者の増加を図るなど、積極的対応を考えている。

床ならば10億あれば医師退職等の減収があっても数年は踏ん張れると聞く。194床の市民病院では理想は20億円だが、その半分の10億円の確保策はあるのか。

市長 30年度の決算見込みでは一般会計から2億円、市中銀行からの一時借入金を加えても、現預金残高の見込みは3200万円であり、早期に単年度の黒字化を図りたい。

議員 診療報酬の加算取得の取組みはあるのか。

議員 病院の手持ち現金が100

市民病院の今後の運営は

病院管理局長 30年度では、療養病棟の入院料の加算や、薬剤の一般名処方加算、後発医薬品使用体制加算をいただく取組みなどをして約600万円の増収を見込んでいる。さらに、施設基準の見直しで地域包括ケア病床を増床したことが収益増につながっている。